

バックナンバー  
過去のPCアイはこちら

## 2013年度 入社式 美人広報チーム潜入レポート

NTTPCコミュニケーションズでは、4月1日に入社式が行われ、3名の新入社員が仲間となりました。社長をはじめとした、各部署の挨拶、そして、ピカピカの(?)新入社員の一言コメントをご紹介します。※皆さんも初心を思い出し、しっかりと読んでみてください!



入社式の模様

### 前沢社長



齋藤さん、竹内さん、濱田さん、NTTPCコミュニケーションズに入社おめでとうございます。本日から、この瞬間から新しい人生の局面が始まりました。新たな気持ちで臨んで欲しいと思います。本日私からは、3つのことをお話ししたいと思います。

まず1つ目です。  
午前中のNTTPCの有馬社長のお話しにありましたように、語学を身につけ、色々なことにチャレンジし、そしてプロの人財になって欲しいです。

その前に職業人としての基礎もしっかりとつけてください。例えば、お客さまからの期待通りのものを、期限内に収める。こうしたスキルも非常に大切になってきます。語学やIT技術、またマーケティングなどの知識を習得すること。それと同時に、仕事をまわすための口は、見積をはじめとし、決裁、日報などの事務処理もしっかりと覚えてほしいです。まず重要なのはやってみること。最初は仕事をやらされているのかもしれませんが、何のためにやるのかを考えてほしいのです。そうすることで、次に何が必要か見えてくると思います。つねに仮説を立てて次に何が必要か先回りして仕事を進めることが大切です。最初のうちは少なからず失敗してしまうこともあります。そのときに、どうして失敗したのかをしっかりと考えることが重要になります。しかし慣れないうちは、習得するのに一生懸命で、すぐに時間が過ぎてしまいます。それに気をとられずに反省することも大切なことです。

アメリカの軍隊の成功事例をあげますと、作戦を成功したチームは必ず「チョイスダイアリー」をつけていました。例えば目的を達成するために、3つの選択肢がある時です。しかしどれも間違いではなく、自らの意思決定で方向性を決めます。そこはそれを選択した理由が存在し、それらを日記につけます。後でそのダイアリーを見直したときに、成功した・失敗した理由がわかるようになっていきます。みなさんは、今後何十年と働くことになります。それはたくさんの経験の積み重ねになりますので、この「チョイスダイアリー」をご参考にしていただければ、と思います。

そして基礎力をつけてください。スキルをはじめとし、行動のしかた・考え方がとても重要になるということです。外資系コンサルティング会社が過去に中途採用者の特性を調べたことがありました。30代後半以降に入社した場合、結果はものにならないケースが多かったのです。これはどういふことかという、人間の基礎能力というのは、30代前半くらいまでに身につくのです。それ以降身につける能力が低下していくのです。若いうちにその能力を身につけることを意識していただきたいと思います。皆さんはまだ20歳くらいですね。まだまだ時間があります。今からしっかりと基礎能力を身につけて仕事に挑んで欲しいと思います。指示待ちではなく、まず行動をおこす!そして仮説を立てて前に前に進んでください。

2つ目は健全な人間関係を構築してください。このことは精神的にバランスを崩さないといふためにとても大切です。どうするか、というのは非常に難しいですが、一つは自分で自信が持てる専門分野を作ることです。それをもって、色々なスタッフと力を集結する関係を築けるかどうか。これは日本だけでなく、これはグローバルで仕事をすると非常に重要になってきます。「この人と仕事をして何が良いのか?」を明確にする人財になって欲しいと思います。架空の自信ではなく、本当にできるという力を身につけてください。これは最初にお話をした「基礎力をつける」ということに繋がりますね。コミュニケーション能力は語学力よりも、自分で自信のあるもののコアスキルを持って人に自信のあるものを提供できるかどうか、そこが重要になってきます。自信のあるものを持っていると信用もつきます。お客さまに提供する前に、お客さまからお声掛けいただけるようになるでしょう。そんな能力をつけていただきたいと思います。

3つ目は精神面です。人間は考え方が大切です。どこかプラス志向でいきましょう。ではここで皆さんに質問です。子どもの頃は、どんな職業に就きたかったですか?

齋藤さん「ケーキ屋さんです」  
竹内さん「絵描きになりました」  
濱田さん「障がい者学級の先生です」  
みなさんの夢は叶いましたか?思い通りいかないことも多いと思います。しかし、諦めてはいけません。無限大の可能性を秘めている皆さんには、まだまだ道を開いて欲しいのです。積極的プラス志向で、考えていただきたいのです。決してPessimist(悲観論者)にはなりたくありません。常にOptimist(楽観主義者)でいきましょう。これは計算づくの楽観主義のことです。「悲観は気分、楽観は意思」という言葉をご存知でしょうか。これはアランの「幸福論」です。悲観的な考え方は自分がとても不幸だと思ってしまうのです。行動を起こすことによって生まれる自己幸福感。そして精神のバランスを崩さないこと。自ら考えて行動をしたことによって、充実した人生が送れるのです。「自分で作った幸福は裏切らない」を本日のお祝いの言葉としたいと思います。ようこそ、NTTPCにいらっしゃいました。

### 中島本部長 ー営業本部ー

皆さん、本日は入社おめでとうございます。私はサラリーマンは34年目ですが、NTTPCはまだ9か月しか先輩ではありません。実はNTTPCはこの4月から体制がガラッとかわります。そんなタイミングなので、少し苦労することもあるかもしれませんが、濃いチャンスでもあります。「新生NTTPC」の瞬間に立ち会えることができるのです。これからはともに一緒に頑張らしましょう!!



### 天野事業部長 ーネットワーク事業部・データセンター事業部ー

入社おめでとうございます。今日から新社会人です。学生時代には、必ず答えのあるものを勉強していたと思います。しかしビジネス・社会には答えは存在しません。このたび皆さんが就職したNTTPCに入ったことも、正解か不正解か回答がないのです。でも少なからず自分が選択してこころいっていること、今後どうしていくかということが今は重要です。ITスキル・知識はもちろん勉強しなくてはいけません。IT業界というのはとても変化が激しいので、つねに勉強が必要になります。そして考える力、行動力を身につけてほしいです。先ほどの社長のお話しの「チョイスダイアリー」でもあったように、「こんなんじゃないか」「じゃあ、どうする?」というふうに行動につけて、色々経験と積み、勝負して欲しいと思います。期待しています。



### 小山部長 ーカスタマサービス部ー

皆さん、本日は入社おめでとうございます。実は本日は話をするには、前回皆さんにお会いした半年前から決めていました。あの時は、ちょうど台風が来たときでした。台風というのは、求心力で回り、周りを巻き込んで、大きな力となり上昇していきます。そしてその中心は台風の本目です。皆さんもこの台風の本目になっていただきたいです。周りを巻き込む力、お客さまを巻きつける力を兼ね備えてほしいのです。皆さんにはぜひ業界を代表する人財になっていただきたい。たくさんの方と人を巻き込んで天高く舞い上がって欲しいです。



### 山岸部長 ー経営企画部ー

皆さん入社おめでとうございます。私が電電公社に入社してから35年がたちました。同期は少人数でしたが、その中の一人が前沢社長です。皆さんにお話ししたいことは、この会社に入社して、しっかりと根をはやすということです。この会社は色濃い先輩がたくさんいますので、彼らから栄養をたくさん吸って成長してほしいと思います。10年後、私たちが「みなさんを採用してよかったな」と思えるように育てて欲しいです。実は、今だから言えるのですが、皆さんの採用を決定づける3つのポイントがありました。  
1つ目:技術志向があるか  
2つ目:一つのことへ深く入るか。これは親会社にはない方針。誰にも負けない分野を作れるか、ということ  
3つ目:優れたコミュニケーターであること。自分を語りつづけるか



この教えでわかりやすいのはこちらの歌:(詳細はNTTPC社内版のみ閲覧可能)  
苦しいことたくさんあります。皆さん、どうか逃げずに、風に当たってください。

### 森下部長 ー総務部ー

皆さん入社おめでとうございます。半年ぶりに皆さんに会って、その間、しっかりとやってくれたことと思います。まず皆さんにお話ししたいことは、この会社に入社して、しっかりと根をはやすということです。この会社は色濃い先輩がたくさんいますので、彼らから栄養をたくさん吸って成長してほしいと思います。10年後、私たちが「みなさんを採用してよかったな」と思えるように育てて欲しいです。実は、今だから言えるのですが、皆さんの採用を決定づける3つのポイントがありました。  
1つ目:技術志向があるか  
2つ目:一つのことへ深く入るか。これは親会社にはない方針。誰にも負けない分野を作れるか、ということ  
3つ目:優れたコミュニケーターであること。自分を語りつづけるか



厳しい面接を突破した皆さんは間違いなく類まれなコミュニケーターだと思っています。それぞれの職場にしっかりと溶け込んでください。そして、今後、我々が喜べるよう、頑張ってください。

### 入社式での新入社員コメント紹介および、集合写真!

社長・各組織長からの激励あいさつを緊張して聞いたあと、新入社員ひとりひとりからの意気込みや紹介を交えた挨拶を実施。そのフレッシュな内容を紹介します!(名前をクリックするとコメントが読めます)

写真は、緊張した入社式後、笑顔で全員でパチリ!では、皆さん、新しいメンバーを迎え、我々も、フレッシュに今年度、頑張らしましょう!

※なお、新入社員の自己紹介コメントは、「PCアイ」4月号(4/19発行予定)で紹介予定です。お楽しみに!

濱田雄一朗さん | 竹内淳さん | 齋藤慧美さん



発行:営業本部 開発営業部 マーケティング担当 広報チーム(協力:経営企画部 経営企画担当)



PCアイへのご意見、ご感想、情報提供はお気軽にPCアイ編集部までどうぞ

【許可なく転載、転送することを禁じます】